県産の長ネギと椎茸をＰＲする工藤組合長

秋田県産ねぎトップセールス　～大田市場でPR～

あきた園芸戦略対策協議会は10月9日、東京都の大田市場で、出荷最盛期を迎えた秋田県産の長ネギと椎茸のトップセールスを行いました。

トップセールスには、鈴木秋田県知事、工藤組合長、全農あきた職員などが参加。市場内に特設会場を設置し、白神ねぎを中心とした県内産の長ネギと椎茸を展示して、市場の仲卸業者や買参人に向けて産地ＰＲを行いました。

ＪＡでは今後も市場の要望に応えながら、白神ねぎをＰＲし、販促キャンペーンを精力的に展開してまいります。

秋冬ねぎ収穫最盛期へ　～目揃会で規格統一～

秋冬ねぎの出荷本番に向けて、白神ねぎ部会は10月7日、出荷規格等を確認するため目揃会を開催しました。

目揃会には生産者や市場関係者、ＪＡの担当者ら45名が参加。段ボールの現物を手にとり、曲がりや白根の長さ、葉の状態を確認し、市場関係者と意見交換をしました。

今年度は春先からの天候不順により収量に影響が出ておりますが、秋冬ねぎの品質を保って高品質で収量減をカバーし2年連続の販売額20億円台を目指しております。

出荷規格を確認する生産者ら

参加賞として白神ねぎをプレゼント

きみまちマラソンを応援　～白神ねぎプレゼント～

きみまち二ツ井マラソンが10月19日開催され、当ＪＡではマラソンにエントリーしたランナーを応援しようと、受付者全員に参加賞として「白神ねぎ」をプレゼントしました。

白神ねぎは2Ｌのサイズで93ｽﾃｰ（1ｹｰｽ40本入り）、本数で3720本を準備。

マラソンには全国から集まった1700人のランナーが出走。「白神ねぎ」をプレゼントされた参加者らは、沿道で声援を受けながらゴールを目指し「きみまち路」を快走しておりました。

年金感謝デー・白神ねぎプレゼント　～二ツ井支店～

年金支給日に来店される年金受給顧客に対し、日頃からの感謝の意を込め10月15日、二ツ井支店では地元産季節野菜として「白神ねぎ」をプレゼントしました。

支店職員は来店者に日頃の感謝を伝え、笑顔で手渡しながら、「白神ねぎ」を紹介し、来店者へ年金受給メリットをアピールしました。畠山支店長は「多くの方に日頃の感謝を伝えることが出来た」と話し、今後も来店客の満足度に繋がるよう取り組んでまいります。

支店窓口で白神ねぎをプレゼント

一頭一頭子牛を審査する審査員

加藤さんの「ふくかつ」が最上位　～第25回子牛品評会～

当ＪＡ主催の第25回子牛品評会が10月24日、藤里町営大野岱放牧場で開かれ、今年生まれた子牛12頭が出陳され、雌の部と去勢の部の2部門で優劣を競いました。

雌の部では「全体から見て体積感、体上線が優れている」と評価を受けた加藤尚子さんが出陳した「ふくかつ」が最上位の優等賞に輝きました。

去勢の部では「体上線がしっかりし、各部位の強さ、バランスが整っている」として小森正博さんの「白神7」が壱等賞に輝きました。

◇その他の入賞者は次のとおり

雌の部

▽壱　等　賞＝佐々木　弘（ゆりみ）
▽弐　等　賞＝加藤　鉄徳（あすか）
　小森　正博（しらかみ6）
▽参　等　賞＝佐々木忠義（まこ）
　小森　正博（しらかみ9）
▽能代市長賞＝佐々木　弘（ゆりみ）
▽藤里町長賞＝加藤　尚子（ふくかつ）

去勢の部

▽弐　等　賞＝佐々木忠義（雷夢）
　小森　正博（白神11）
▽参　等　賞＝佐々木　弘（宝国）
　加藤　尚子（北百合）
　加藤　尚子（糸福）
▽能代市長賞＝佐々木　弘（宝国）
▽藤里町長賞＝小森　正博（白神7）

白神ねぎを学び活性化プランをプレゼン　～秋田活性化中学生選手権～

県内の中学生が地元企業を訪問し業務内容を学び、特色を生かした地域活性化プランを考えプレゼンを行う、秋田活性化中学生選手権県北大会が10月18日行われ、東雲中学校の生徒が「白神ねぎ」を取り上げ発表しました。

発表した東雲中2年生の5名は、8月に能代営農センターを訪問し、集荷場で作業を体験した仕事の内容や課題について発表しました。発表会では入賞を逃したものの、地域貢献に取り組む当ＪＡを知ることで地域への関心を高めることが出来ました。

白神ねぎによる活性化を発表する東雲中の生徒さん

グラウンドゴルフで親睦　～年金友の会～

第13回「ＪＡバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会」が10月17日、潟上市で開催されました。

年金友の会の会員相互の親善と健康増進を図ることを目的に県域11ＪＡの各大会を勝ち抜いた代表26チーム130人が参加。各ホールのトータルスコアを競い熱戦が繰り広げられました。

当ＪＡからは7月に開催した大会の上位入賞者5名が出場。惜しくも入賞とはなりませんでしたが、秋空の下プレーを楽しんでおりました。

当ＪＡ代表として出場した会員の皆さん

あきた白神トピックス

大きいサツマイモがとれたと大はしゃぎ

藤里学園 藤里幼稚園 サツマイモ掘ったぞー

藤里学園の１・２年生と藤里幼稚園の年長児によるサツマイモの収獲が10月10日行われました。女性部員などによる畑サポーターの皆さんが協力し、５月に苗を植えた畑でサツマイモ掘りをサポート。児童らは「いっぱい取れた」など元気な声を響かせながら、大きく成長したサツマイモの収獲に歓声を上げておりました。

二ツ井小 二ツ井子ども園 きみまち子ども園 大収穫に 笑顔いっぱい

二ツ井小１年生と二ツ井子ども園、きみまち子ども園による合同のサツマイモ掘りが10月30日、青年部員が管理する圃場で行われました。

青年部員や女性部員が協力し５月に植えたサツマイモ掘りがスタート。児童や園児らは大きな芋を掘り上げるたびに、笑顔いっぱいで先生らに自慢しながら収穫を楽しんでおりました。

元気に収穫を楽しむ園児

第一保育所 大きなサツマイモ取れたぁ〜

お友達と協力して大収穫

第一保育所の園児によるサツマイモ掘りが10月24日行われました。ＪＡ職員などの指導のもと、６月に定植し大きく育ったサツマイモの収獲に園児たちは大喜びでした。

自分の顔より大きく成長したサツマイモが沢山あり、お友達同士で協力しながら一生懸命掘り起して収穫を楽しんでおりました。

ＪＡあきた白神の食農教育活動 〜秋の収穫体験〜

ＪＡあきた白神では、管内の子どもたちに対する食農活動を支援しており、次世代を担う子どもたちに「食」と「農業」へ興味・関心を持ってもらうため地域貢献の一環として様々な食農教育活動を展開しております。

ＪＡでは青年部や女性部、畑サポーターの皆さんが先生役として、子どもたちが収穫作業体験を通じて、農作物を作る大変さや収穫の喜び、食するときの感謝の気持ちを感じてもらおうと、各学校等の取組みに協力しております。

今月は小学校・幼稚園の子どもたちの収穫体験の一部をご紹介します！

二ツ井小 ５年生稲刈り体験

二ツ井小学校５年生は10月９日、青年部員の管理する圃場で稲刈り体験学習を行いました。

総合的な学習の授業として行っているもので、「米づくりを身近に感じてほしい」と青年部員が講師となり、児童に稲刈りを教えました。参加した児童は５月に自分たちで苗を植えた田んぼで稲刈りを行い、実りの秋を実感しておりました。

（表紙：二ツ井小学校の児童と青年部員）

稲刈り前に鎌の使い方を教わる児童

仕上げのコンバインの稲刈りを見学

慣れない手つきで稲刈りスタート

ＪＡあきた白神インスタグラムで、
白神トピックスの情報を公開中！

【Instagram　公式アカウント名】
ja.akita.shirakami

フォロー方法
インスタグラムアプリで検索、または右記のＱＲコードを読み取って下さい。

青年部は家の光創刊100周年記念企画「家の光100周年ダンスコンテスト」に応募するダンスを踊りました。青年部員は二ツ井小５年生の稲刈り体験終了後に、課題曲に合わせて５年生と一緒に笑顔で踊りました。また、女性部も本店でダンスを踊りコンテストに応募しております。

ダンスコンテストはダンスの技術を競うものではなくコンテストの主旨「笑顔」「健康」「みんなで楽しく」を表した内容となっております。踊ったダンスは当ＪＡのインスタグラムでも視聴できます。ぜひご覧ください。

100ダン DANCE!
家の光100周年
ダンスコンテストに挑戦！

牡牛座（4・20〜5・20）　上昇運。しっくりいかなかったことも次第に整ってきます。周囲との和を大切に、流れに乗って。忘年会にツキ

来月のあなたの運勢（2025年12月）

牡羊座（3・21〜4・19）　勢いのある好調運。ただ、ままならない思いをしている人もいるので配慮を忘れずに。リーダーシップが光ります